

峰のひかり

発行

社会福祉法人 七峰会

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21-8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862



障害者支援施設 山郷館くろいし

『レッツ・ダンスینگ』

『山郷館くろいし』では、生き生きと張りのある生活を送ってもらう取り組みの一つとして、今年度の新しい活動として「リズム体操」を2ヶ月に1回取り入れることになりました。

講師は弘前市にあるフィットネスクラブ『ウイング』の健康指導士が担当してくれることになりました。今まで施設の中で活動では、職員が担当して行うことがほとんどでした。今回、あえて外部の方をお招きしたのは、地域の方々が利用している様々な施設（社会資源）を山郷館くろいしの入居者の皆さんも積極的に活用していける機会になればというねらいと、多くの人たちとの関わりを通して、困難な部

分を理解し、一緒に考えてくれる地域の良き友人を増やしていければという願いも込められています。

フィットネスクラブの方との事前の打ち合わせでは、障がいのある人への指導は初めてなこともあって戸惑いもあったようです。しかし、みんなが楽しく参加できるようにと前向きに検討してくださいました。

ドキドキ、ワクワクしながら迎えた4月17日。利用者さんがホールいっぱい集まり、講師を取り囲みました。「さー、みんな、できる範囲で、動かせるところを動かそう」の掛け声とともに、ミュージックスタート。青春時代に口ずさんだポップな曲に合わせて、「パンパンパン腕を上にあげて、ぐー、ちよき、ぱー」

第1回目ということもあり、緊張した面持ちではありましたが、「楽しく体を動かすことができた」、「腕がこまでしか上がらなかったのに上がるようになった」、「これからも続けて。」などの感想が聞かれ、大変好評でした。

聴く、声を出す、笑う、体を動かす、皆それぞれ、いろいろな参加の仕方、心と体をリフレッシュしています。

特別障害者ホーム サンアップルホーム デイサービスセンター

「いきいきシニア健康教室」始めます

弘前市では、要介護状態に陥るリスクが高い高齢者を早期発見・早期対応するため、介護認定を受けていない65歳以上の方を対象に、介護二次予防事業「いきいきシニア健康教室」を開催し、自立して生活ができる高齢者を増やしていくと取り組んでいます。



『サンアップルホーム・デイサービスセンター』では、これまで介護認

定を受けている方を対象に、体操やパワーリハビリを実施し、身体機能や生活機能の維持・向上に大きな成果を挙げてきました。

この取り組みを元に、弘前市にお住まいの65歳以上の皆さんを対象に、いつまでも元気なシニア世代を支えて行く手助けのため、市から受託し介護二次予防事業「いきいきシニア健康教室」を本格的に始めます。一人ひとりの身体機能状態を確認し、3ヶ月間(週1回・計12回)実施していきます。1回の運動時間は60分〜90分です。興味のある方は、ぜひご参加ください。1人でも多くの方が、在宅生活を継続できるように、一生懸命、支援します。

■お問い合わせ

サンアップルホーム
デイサービスセンター
TEL 97・2131

障害者支援施設 旭光園

自立した生活に

「ゆつたりとしたリラックスできる入浴」

今までの「旭光園」は、働く事に意欲を持ち、日常生活が自らできる方の入所利用が基本でしたが、「身体障害者授産施設」から「障害者支援施設」となり、昨年からは、生活介護事業が本格的に始動しました。自

ら出来て「自立」という考え方が強くありましたが、現在では、必要とする支援を受けながら日常生活ができるというのも「自立」であるとの考えも浸透しつつあります。その為、入浴も自ら行えて普通と思われるていたものが、体調不良や機能的に心配な方も、気軽に支援を受けられるという気持ちが増しているようです。

*機械浴の導入以前は、職員に抱えられる浴槽に入っていたので、利用者さんは怖がりたり不安がたりしたり、遠慮がちになる事も……。この



*機械浴とは、写真のような器具・機械を利用して入浴する事です。



一年間は、利用者さんにゆつたりと安心してもらえよう、出来る限り時間にゆとりを持ち、安全で安心して支援を心掛けてきました。

当初、入浴介助を希望した方が、2名であったが、現在では18名に増えました。安心して利用できる環境と設備になった結果だと思えます。今後も、安全な生活環境とゆとりを持った支援を続けて、多くの利用者さんにリラックスした心地よい生活をしてもらえようように、努めていきます。

障害者支援施設 拓光園グループ

和のこころにふれています サークル活動を通じて

『拓光園』では月一回希望者を対象に、サークル活動を行なっています。華道サークルと茶道サークルの二つがあり、どちらも講師の方と約二時間活動しています。今回は茶道サークルの活動をご紹介しますと思います。

茶道サークルは、『弘前市社会福祉協議会』の会議室などを利用して行われています。講師の方とも長年のお付き合いがあり、和やかな雰囲気で行なわれています。参加している利用者の皆さんはほとんどが何年も経験しているベテランで、お茶を

点てる手つきや姿勢は素晴らしく、講師の方からも褒めの言葉をいただいています。サークル活動が始まると、凜とした空気が漂います。一人ひとりが心を込めて点てたお茶は、とてもおいしい一杯になります。

これらのサークル活動は、余暇の充実を図ると共に、心の豊かさを育むことにも役立っています。ある利用者さんは、「お茶やお花をやっている時は心が落ち着き楽しい。」と話され、これからも続けていきたいと意欲を持っていました。これから利用者さんが楽しいサークル活動を行えるよう支援していきます。

拓心館グループ

『革秀寺』墓地清掃

5月4日、『津軽生活支援センター』のグループホームの利用者さん5名、支援員1名で『革秀寺』の墓地清掃を行いました。

墓地にある供養碑は、法人にゆかりのある方々の供養を行なうために昭和55年に建立されたもので、利用者さん、役員、職員など、500名以上もの方々が祀られています。建てられた当時は年に5〜7人程でしたが、法人の事業拡大に伴い人数も増え、平成24年度は新たに25名の方が



祀られました。そして、毎年5月上旬になると、これらの方々の供養のための式典である「革秀寺有縁物故者法要」が行なわれます。墓地清掃は、この式典を迎えるにあたり、『革秀寺』近隣に立地している拓心館グループの大事な役割となっています。

清掃作業は利用者さん同士で話し合い、役割を分担して行ないました。まず、毎年この清掃に参加しているAさんがリーダーシップを発揮し、今回初めて参加する利用者さんに掃除の仕方を教えていました。その後は、一人は水を汲みに行き、一人は草取り、後の人は石碑を布で拭く等、皆さん協力しながら掃除をしています。そのお陰で、たくさん生えていた草もなくなり、石碑もピカピカに輝きました。

最後は皆さんで、綺麗になった供養碑に手を合わせ、墓地を後にしています。Bさんは、「ここに七峰会の友達がたくさん眠っている。お墓が綺麗になって、みんな喜んでくれると思う。」と話していました。

障害者支援施設 山郷館グループ

お花見に行きました!

4月29日に弘前公園のピクニック広場において、『山郷館』と『山郷館くろいし』合同のお花見を行いました。お花見には『弘前厚生学院』、『弘前医療福祉大学』、さくらボランティアの方々に来てくださり、利用者さんご家族、職員合わせ総勢115名で桜を楽しみました。

当日は天候に恵まれ、利用者の方々は久しぶりの外出に胸を躍らせていました。

11時に公園に到着し、11時半より広場でお花見弁当を食べました。

利用者の皆さんは、ご家族とくろいし



の利用者の皆さんと久しぶりに会い、楽しくおしゃべりしながらお花見弁当を満喫していました。

お弁当を食べた後は、ご家族の方、ボランティアとともに園内を散策しました。

焼き栗やおでんなど利用者の皆さんは各々好きなものを買って食べていました。利用者のSさんは好きなお酒とおでんを食べて「公園で食べる」と一味違う」と満足げな表情をみせていました。

桜のほうは咲き始めでしたが弘前城の本丸に行ってきた方たちは「桜は咲いていないけど弘前城はそれに負けずきれいだ」と感嘆していました。

毎年恒例の行事なのでこれからも続けて行きたいと思います。

社会福祉法人 七峰会 平成24年度 決算報告書

これは、平成25年5月9日～17日に法人監査を行い、平成25年5月28日に評議員会の同意を得て、同日理事会において承認されたものです。尚、閲覧は法人本部事務所にて可能です。

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	2,211,071	流動負債	382,691
固定資産	4,364,743	固定負債	15,000
基本財産	2,223,651	負債の部合計	397,691
その他の固定資産	2,141,092	純資産の部	
		基本金	564,540
		国庫補助金等特別積立金	508,859
		その他の積立金	1,546,756
		次期繰越活動収支差額	3,557,968
		(うち当期活動収支差額)	404,108
		純資産の部合計	6,178,123
資産の部合計	6,575,814	負債の部及び純資産の部合計	6,575,814

脚注

1. 減価償却費の累計額 2,644,907 千円
2. 徴収不能引当金の額 0 千円

事業活動収支計算書

(自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日)

勘定科目	金額
事業活動収入	2,677,703
事業活動支出	2,249,093
事業活動収支差額	428,610
就労支援事業収入	86,626
就労支援事業支出	84,162
就労支援事業収支差額	2,464
事業活動外収入	93,600
事業活動外支出	93,437
事業活動外収支差額	163
経常収支差額	431,237
特別収入	16,539
特別支出	43,668
特別収支差額	△ 27,129
当期活動収支差額	404,108
前期繰越活動収支差額	3,348,462
当期末繰越活動収支差額	3,752,570
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	225,362
その他の積立金積立額	419,964
次期繰越活動収支差額	3,557,968

資金収支計算書

(自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日)

勘定科目	金額
経常活動収入	2,723,364
経常活動支出	2,162,481
経常活動資金収支差額	560,883
就労支援事業収入	86,626
就労支援事業支出	80,866
就労支援事業収支差額	5,760
施設整備等収入	1,408
施設整備等支出	111,675
施設整備等資金収支差額	△ 110,267
財務活動収入	225,475
財務活動支出	450,953
財務活動資金収支差額	△ 225,478
当期資金収支差額合計	230,899
前期末支払資金残高	1,589,608
当期末支払資金残高	1,820,507

注記

1. 棚卸資産については、資金収支計算より除く。
7,873 千円

総合支援事業

- 津野障害者就業・生活支援センター ☎ 45224
- 弘前市障害者生活支援センター ☎ 24400
- 弘前市委託事業 ☎ 2100
- 弘前市北部地域包括支援センター ☎ 5018
- 山郷館総合支援センター 黒石 ☎ 2941

障害者支援事業

- | | |
|--|--|
| <p>主に知的</p> <ul style="list-style-type: none"> 拓心館グループ ☎ 45220 自立訓練事業(宿泊型) 生活訓練 津野生活支援センター(共同生活介護) 援助 はあと(児童発達支援事業、放課後等デイサービス) 就労サポート(トピア) 就労移行 就労継続型B型 エイブル(生活介護・就労継続支援B型) 指定相談支援事業所ヒリフ | <p>主に身体</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者支援施設 拓光園 ☎ 23331 施設入所支援 生活介護事業 拓光園生活介護事業所(通所型) 拓光園短期入所支援センター 拓光園障害児デイサービスセンター 拓光園共同生活介護事業所(2ヶ所) 拓光園相談支援事業所 |
|--|--|

高齢者介護事業

- 山郷館居宅介護支援センター ☎ 2941
- サンアップル居宅介護支援センター ☎ 2131
- 特別養護老人ホーム
- サンアップルホーム ☎ 2111
- サンアップル短期入所生活介護センター
- サンアップルホームデイサービスセンター
- サンアップルヘルパーセンター ☎ 3758
- 認知症グループホームアップル ☎ 2778
- 認知症デイサービスセンターじよい ☎ 2013
- サポートセンターわかば ☎ 1176
- 認知症グループホームわかば ☎ 1165
- デイサービスセンターわかば ☎ 2131
- サンアップル在宅介護支援センター ☎ 2131
- 住宅型有料老人ホーム「わかば」 ☎ 1888